# 平成29年度京都府警察一般職員(警察船舶乗組員) 採 用 選 考 試 験 実 施 要 項

○ 受付期間

平成29年6月23日(金)~8月23日(水)

○ 試験日

平成29年9月2日(土)

京都府人事委員会京都府警察本部

京都府警察一般職員(警察船舶乗組員:航海士、機関士)の採用選考試験を次のとおり行います。

# 1 試験区分、採用予定人員、勤務先、職務内容及び受験資格

	採用			
試験区分	予定	勤務先	職務内容	受験資格
	人員			
警察船舶	1名	京都府	警察船舶の	〇 年齢
乗組員		舞鶴警察署	運航業務	昭和47年4月2日から平成12年4
(航海士)				月1日までに生まれた方。
		又は		〇 保有資格等
				船舶職員及び小型船舶操縦者法
		京都府		(昭和26年法律第149号)による海
		宮津警察署		技士の免許について、6級海技士(航
				海)以上の免許を有する方(平成30
				年3月31日までに取得見込みの方を
				含みます。)。
警察船舶	1名			〇 年齢
乗組員				昭和47年4月2日から平成12年4
(機関士)				月1日までに生まれた方。
				〇 保有資格等
				船舶職員及び小型船舶操縦者法
				(昭和26年法律第149号)による海
				技士の免許について、5級海技士(機
				関)以上を有し、かつ、沿海区域を
				航行区域とする、出力 1,500KW以上
				3,000KW未満の推進機関(ディーゼ
				ル)を有する船舶の一等機関士の職
				務を行うのに必要な海技免許を保有
				する方。

- ※ 航海士、機関士両方の受験資格を満たす方は、併願が可能です。
- ※ 前記の海技免許を取得見込みでこの試験に合格した方が、平成30年3月31日までに取 得できなかった場合は採用されません。

- ※ 前記の受験資格にかかわらず、次のいずれかに該当する方は受験できません。
  - 日本の国籍を有しない方
  - 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する方
    - ・ 成年被後見人又は被保佐人(法改正の経過措置としての準禁治産者を含む。)
    - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがな くなるまでの者
    - ・ 京都府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
    - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力 で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 2 採用予定日

平成30年4月1日(欠員の状況等により、それ以外の日に採用される場合もあります。)

## 3 選考試験

次の方法により行います。

# (1) 試験日時、試験会場及び合格発表

試験	試験日時	試験方法	試験会場	合格発表日
第一次	平成29年	教養試験	京都府警察本部	平成29年
試 験	9月2日 (土)	論文試験	110番指令センター	9月22日(金)
	午前9時集合		(下記9(4頁)参照)	
第二次	平成29年	口述試験	第一次試験合格者	平成29年
試 験	10月16日 (月)	身体検査	に別途通知します。	11月1日(水)
	(集合時間等の詳細は第一次 合格者に別途通知します。)	適性検査		

- 第一次合格者及び最終合格者への通知は、発表日に郵送するほか、京都府警察ホームページに合格者の受験番号を掲載します。(http://www.pref.kyoto.jp/fukei/)
  - ※ 合格発表目から概ね5日以内に合格通知が到着しない場合は、下記7「本採用選考 試験に関する問い合わせ先」を参照し、必ず京都府警察本部警務課採用係までお問い 合わせください。

## (2) 試験方法

試験	方法	内容
第一次	教養試験	警察職員として必要な一般的知識及び知能について筆記試
試 験	(2時間)	験を行います。
		出題分野は社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、
		判断推理、数的推理及び資料解釈です。
	論文試験	文章による表現力、課題に対する理解力等について、筆記
	(1時間)	試験を行います。
第二次	口述試験	主として、人物・能力について、個別面接による口述試験
試 験		を行います。
	身体検査	指定する医療機関で身体検査を行った検査書(指定様式)
		の提出を求めます。
	適性検査	職務の執行に必要な適性について検査します。

## 4 給与

採用直後の給与(税込み月額)は、次のとおりです。保有資格により給与が異なります。

	大学卒	短大卒	高校卒
5級海技士保有者	約185,700円	約168,500円	約156,800円
6級海技士保有者	約180,200円	約165,500円	約154,600円

[平成29年4月1日実績、おおむねの額]

職歴がある場合などは、一定の基準により加算されます。

そのほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等が要件に応じて支給されます。

ボーナスは年2回(6月、12月)です。

なお、採用時に単身で居住することとなった場合においても、単身赴任手当の支給対象 とはなりません。

# 5 受験申込手続、受付期間等

申込先	京都府警察本部警務課採用係 〒 602-8550 京都市上京区下立売通釜座東入
申込方法	「申込書作成上の注意事項」(5頁)を参照して、必要事項を記入し、 申込前6箇月以内に撮影した本人の写真を貼って、申込先へ郵送してく ださい。申込時点で海技免許を取得している場合は、海技免状のコピー を必ず同封してください。 申込書は、必ず「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「採用選考試験受 験」と失書きしてください。
受付期間	平成29年6月23日(金)から平成29年8月23日(水)の間 ※ 8月23日(水)の消印有効。

## 6 申込みについての注意事項

受験票は試験当日に交付します。また、こちらからは、申込書に不備がある場合を除いて、 特に連絡しません。

試験当日は、次のものを持参し、午前9時までに試験会場に集合してください。

- 鉛筆(HB数本)○ ボールペン(黒色)○ 消しゴム
- 腕時計(計算機能や通信機能を有するものや携帯電話の使用は認めません。)
- 受験資格で必要な海技免状の原本(取得済みの方のみ)

## 7 本採用選考試験に関する問い合わせ先

京都府警察本部警務課採用係 フリーダイヤル 0120-555-314

> 直通電話 075-415-3140

※ 平日 9:00~17:45

## 8 試験結果の開示

この選考試験結果の開示については、京都府個人情報保護条例第18条第1項の規定により、 下記の期間に限り口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類(学生証、運転免許証等)を持参の上、直接、京都府警察本部警務課採用係に請求してください。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示期間
第一次 試 験	第一次試験の不合格者	総合ランク	それぞれの合格発表の日から起算して1 箇月(土曜日、日曜日及び祝日除く、午
第二次 試 験	第二次試験の受験者全員	総合ランク	前9時(開示期間の初日は午後1時)から午後5時45分)まで。

## 9 第一次試験会場案内図

京都市上京区下立売通釜座東入 京都府警察本部110番指令センター



### 10 申込書作成上の注意事項

- (1) 記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- (2) ※印(受験番号及び出欠)以外の欄は、必要事項を漏れなく記入してください。
- (3) **記入は全て黒のボールペン**を用い、楷書で丁寧に書いてください。 数字は算用数字を用い、**ふりがなはひらがな**で記入してください。
- (4) 該当する文字は○で囲んでください。
- (5) 「試験区分」は、希望する試験区分(航海士又は機関士)を記入してください。
  - ア 航海士、機関士のいずれかの受験を希望される方 受験を希望する試験区分を「第1希望」欄に記入してください。
  - イ 航海士、機関士の両方の受験資格を満たし、併願を希望される方 「第1希望」及び「第2希望」の欄に各々どちらかの試験区分を記入してください。
- (6) 年齢は、平成30年4月1日(採用予定日)現在の満年齢で記入してください。
- (7) 「現住所」と「連絡先」は、マンション名等詳細を必ず記入してください。
- (8) 「学歴」は最終学歴及びその2つ前まで記入してください。ただし、**中学校以前の学歴は**、 **記入不要です。大学及び専修・専門学校は学部名、高校は学科名を記入**してください。
- (9) 「修学区分」は、該当するものを○で囲んでください。ただし、在学中又は中退の場合は、例えば、

「その他(**1年在学史**)」「その他(**3年中退**)」

のように記入してください。

- (10) 写真は、
  - ① 申込前6箇月以内に撮影
  - ② 無帽・上半身・正面向きで撮影
  - ③ 大きさ縦4cm×横3cm
  - ④ 本人と確認できること
  - ①~④を全て満たすものを、裏面に氏名を記入した後、写真欄に貼付してください。
- (11) 本人署名欄は、必ず本人が署名し、記入漏れがないように注意してください。